

<研究名称>

発癌素地と腫瘍不均一性に関わる分子異常の解明  
(旭川医大との共同研究)

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 所 属 消化器科  
職 名 部長  
氏 名 藤井常志

実施担当者 所 属 消化器科  
職 名 部長  
氏 名 阿部真美

実施担当者 所 属 消化器科  
職 名 副部長  
氏 名 石川千里

実施担当者 所 属 消化器科  
職 名 医師  
氏 名 桃井環

実施担当者 所 属 消化器科  
職 名 医師  
氏 名 井尻学見

実施担当者 所 属 消化器科  
職 名 医師  
氏 名 岡田哲弘

実施担当者 所 属 消化器科  
職 名 医師  
氏 名 相馬学

実施担当者 所 属 消化器科  
職 名 医師  
氏 名 斉藤敦

<研究期間>

倫理委員会承認日～2026年3月31日

<診療・研究の目的>

本研究では消化器及び呼吸器系腫瘍患者を対象に、画像及び病理像から得られる形態学的な特徴と、遺伝子変異をはじめとする分子異常プロファイルとの関連性を明らかにすることを目的とする。腫瘍組織の周辺には、連続あるいは非連続に異形病変が存在することがあり、これが腫瘍（原発巣）の進展によるものか、あるいは発癌素地の痕跡なのか、形態学的には評価が難しい場合がある（参考文献 1-3）。外科的または内視鏡的に切除された腫瘍性病変と周辺組織における分子異常に関わる情報を得ることで、腫瘍の成り立ちに関する分子機構の理解を深め、早期診断や再発や予後の評価、さらに治療を最適化するための知見を得て、新しい診療体系を構築へと役立てることが、本研究の意義である

<実施内容（方法）>

切除された組織材料ならびに関連する画像等の情報を用いた、後方視的観察研究

<危険性（副作用）等>

無し

<倫理上問題になると考えられる事項>

調査により得られたデータを取扱う際は、対象者の個人情報保護に十分配慮する。特定の個人を識別することができないよう、対象患者に研究用の符号もしくは番号を付与し対応表を作成する。対応表は各施設（旭川医科大学の場合は、内科学講座または外科学講座、病理部のアクセス制限のあるPC、紙媒体等は鍵のかかる引き出し）にて厳重に管理する。他施設との試料・情報の授受に関する記録として、本研究計画書を保存する（提供を行う機関：情報提供から3年、提供を受ける機関：研究終了から5年）。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院

消化器内科

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648